



デザイン（ロゴマーク）で 訴求する企業／製品イメージ

～SDGs時代の環境コミュニケーション～

企業や製品に表示されているデザイン（ロゴマーク）は、消費者にその企業や製品の存在意義や情報をすぐに伝達できる手段として、今では多くの企業や自治体などで活用されています。

本セミナーでは、(株)GKグラフィックスの木村雅彦氏より、企業や自治体などの組織において、本質的かつ持続的にデザインを活用するためのヒントをご紹介します。また日本生活協同組合連合会様からは、環境ラベルを活用した取り組みとコミュニケーションについてお話しいたします。

開催日

2022.2.24 木

(参加費:無料)

時間／15:00～16:40

配信／Zoomビデオウェビナー

定員／100名(事前申込制)

プログラム

1.「デザインにおける部分と全体」(40分)

株式会社GKグラフィックス 取締役 木村 雅彦 氏

—Profile—

企業や自治体のブランディングやサイン・システムのデザイン、製品開発に携わる傍ら、タイポグラフィの研究や、大学や企業におけるデザイン教育を行っています。GKグラフィックスのWebsiteは[コチラ](#)。

2.「環境配慮型商品における環境表示と環境コミュニケーション」(40分)

日本生活協同組合連合会 ブランド戦略本部 サステナビリティ戦略室
サステナビリティ戦略担当 設楽 良昌 氏

3.「エコマーク表示によるマーケティング効果」(10分)

(公財)日本環境協会 エコマーク事務局

お申し込み・お問い合わせ



以下からお申し込み下さい。開催2日前までにオンラインセミナーのURLをお送りします。

<https://www.ecomark.jp/info/event/20220224seminar.html>

電話:03-5829-6286 E-mail:seminar@ecomark.jp